

令和元年度大岡小学校 5年1組クラスの学びを発信します！

朝ダナ 昼ダナ バンダナ

子どもたちは自分たちの弱点を克服できる活動や、ものづくりにチャレンジしてみたいという思いがありました。また、高学年になり、なにか自信がもてない、学校に対して誇りがもてないなど自己開示する様子もありました。そんな中、ギルダ横濱の方が本校OBであり、母校に対しての愛情を人一倍もっていることを知りました。また、「横濱捺染」の仕事への思いや、横浜が世界に誇る産業の火が消えかかっているという課題を本音で話してくれました。すると、子どもたちは、自分たちも作ってみたい、自分にしか作れない大岡小学校のバンダナを作りたい！他の学校にはあり、遠足や宿泊学習等で活用しているなどの話になりました。最後に、ギルダの方が母校の後輩である子どもたちに「一緒に活動出来たら嬉しいな。」と言い残して帰られました。自分たちが何か力になりたい！捺染という技術が昔地域にあったことまちの人に伝えたい、捺染で作られたバンダナを商品にして買ってもらうことを通して技術・商品のよさを知ってもらい、買って欲しいと考えました。そのためには自分たちが宣伝マンとして内藤さんを応援したいという子どもたちの熱い思いから活動がスタートしました。



子どもたちは、まず大岡小学校のバンダナを作るためにデザインを考えました。ただ考えるのではなく、市販のバンダナをじっくり研究してバンダナとはどのようなものかを研究しました。柄について、大きさ、すき間等研究したことを生かしてデザインを考えました。何度も試行錯誤してようやく完成しました。

更に、捺染工場（型工場）を見学させていただきました。職人さんの物づくりに対する熱い思いが伝わり学びの多い時間になりました。そこで、大きな壁にぶつかりました。それはお金の問題です。バンダナを製作する為にはたくさんの資金が必要である問題に気づきました。この大きな問題を解決するために子どもたちはクラウドファンディングに目を付けました。

今後は、クラウドファンディングを成功するために話し合いを重ね、大岡小学校のバンダナを完成させ、第2弾として開港160周年記念バンダナを作る活動を目指し活動していく予定です。

